



「総合的な学習の時間」の発表会

地域教育目標 (牧中学校区で育てたい子ども像)
「ふるさと牧を愛し、夢と志をもち、未来をたくましく切り拓く子ども」
～家庭で育ち、学校で学び、社会へ羽ばたく～



小中合同学校運営協議会

牧中学校

教育目標
「自立 (ひとりで) ・共生 (みんなと) ・挑戦 (さらに)」
～夢と志をもって意欲的に学び、自律と思いやりの心をもつ、たくましい子ども～

- 地域の伝統・文化の継承
- (1) 信頼を得る学校・職員集団
 - (2) 地域住民の学校への意識の高揚 (地域の子どもは地域で育てる)
 - (3) ともに歩む、特色と魅力のある“地域の学校”づくり
 - (4) 地域の活性化

- 保小中一貫教育の推進
～小中連携をより進め保小中一貫へ～
- (1) 学びの連続、確かな学力
 - (2) 社会性の育成
 - (3) 基本的な生活習慣の確立
 - (4) 地域で学び、地域の未来を考える「心のふるさと 牧」
 - (5) 9年間を見通した教育課程

地域との協働

「各教科」「特別活動」「総合的な学習の時間」等で、地域に開かれたカリキュラム

学力向上	社会性育成	健康体力向上
主体的に学び、学んだことを活かし表現できる生徒 <目指す姿(評価)> ○基礎学力が定着している ○主体的に学ぶ姿がある ○学んだことなどを様々な場面で発信する <学校の主な取組> ○家庭学習や既習事項の復習の推進 ○かかわり合ったり発信したりするような授業改善 ○指導に生きる評価の工夫 ○小中9年間を見通したカリキュラム実践	主体的に他者と関わり、仲間と共によりよい集団づくりに取り組む生徒 <目指す姿(評価)> ○自分のよさや仲間のよさを理解している ○相手意識のある言動 ○活動などをよりよいものにしようとする <学校の主な取組> ○仲間と関わりながら、自己有用感を高める取組の推進 ○相手への思いやりの気持ちを育てるための取組 ○主体性をはぐくむ取組の重視	主体的に自分の生活習慣を見つめ、改善策を話し合い、実行する生徒 <目指す姿(評価)> ○主体的に体力づくりに取り組む ○自らの生活を振り返り、改善しようとする <学校の主な取組> ○体力向上への取組の推進 ○健康的な生活習慣の確立・改善・維持への連携した支援 ○メディア利用の調整 ○メディア学習の実施 (PTAとの連携)

地域・家庭
<役割と責任を自覚した協働の活動>
 家庭の役割
 自己肯定感、生活習慣、メディアのルール、社会性の基礎の育成

地域の役割
 家庭・生徒の見守り、応援、支援
 牧の伝統・文化の伝承
 牧のよさの伝承
 自己有用感、社会性の育成

学校運営協議会
 <熟議による学校運営の改善>
 ○保護者、地域住民の学校運営への支援・協力の促進
 ○学校と保護者、地域住民との信頼関係深化の促進、
 ○学校運営の改善
 ○生徒の健全育成

- ・学校運営への支援・協力
- ・学校経営計画の承認
- ・教育課程編成の承認
- ・組織編成の承認

★同和教育研究指定地区制度
令和4・5年度

地域と共に「まちづくり活動」
「総合的な学習の時間＝まちづくりワークショップ」「牧助っ人隊」「よさこい披露」「学習成果の発表、発信」

牧中生参画型「小中合同学校行事」
★牧っこ探検隊 あいさつ運動 学校保健委員会 小中合同文化祭 (★牧っこ秋まつり)